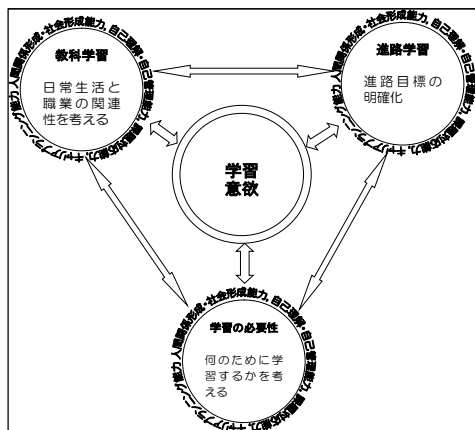


令和3・4年度 鹿児島県教育委員会指定「キャリア教育」研究協力校 天城町立北中学校公開研究会

【研究主題】 確かな学力の定着を図り、主体的に学習に取り組む生徒の育成
～自らの人生を切り拓くために～

研究構想図



北中の研究

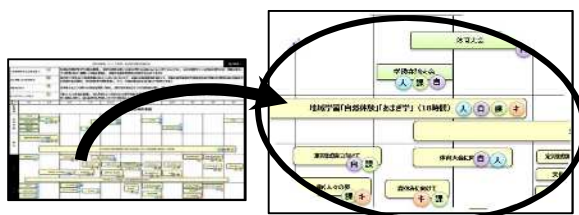
わたしたちはなぜ学ぶのか？

～生徒に考えさせたい「学ぶ意義」～

- 1 教科学習** 生徒に教科の学習内容が日常生活や職業にどう生かされているのかを考えさせ、様々な場面で活用されていることを意識させることで、「学習の必要性」を実感させる。
- 2 進路学習** 生徒に自分の将来目標を定めていくプロセスの中で、それを実現するために必要な力を考えさせことで、学習の必要性を実感させる。

北中の取組

- 1 日常の教育活動の中での基礎的・汎用的能力との関連付け（再認識）
- 2 日常の教育活動の中のキャリア教育の位置付け（整理）
- 3 基礎的・汎用的能力との関連を意識した教育活動（実践）



→「キャリア教育」を位置付けた教育課程の整理～ 2・3年合同の高等学校説明会～

←研究授業の様子～

～キャリア教育だよりの発行～

～学期1回の「夢講話」～



成果と課題

R3とR4のアンケートを比較すると、⑩「学ぶこと・働くことの意義や役割の理解」、③「他者に働きかける力」、「コミュニケーションスキル」、「リーダーシップ」等の項目の上昇が見られた。この結果から、研究を通して「学習の必要性」を理解させることに一定の効果があつたと考えられる。今後もこの2年間の取組を継続させることで、本校のめざす生徒の育成につなげていければと考えている。



参加された先生方より

- キャリア教育を軸に、学校全体として教育活動の充実を図ろうとする先生方の思いが感じられました。
- キャリア教育の充実が学力向上に繋がると確信しました。
- キャリア教育について考えを深めることができました。